

令和3年度授業評価アンケート(集計)7月

◆「4:そうです」「3:だいたいそうです」と回答した合計の、全回答数に対する割合(%)

授業の見直し、目的意識		国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	保体	技術	家庭
設問1	<<授業環境の評価>> その授業は、本時にやることや考えたいことが明らかになり、見直しをもって取り組めるものになっている。	93.0%	90.3%	93.0%	90.7%	91.8%	94.4%	93.7%	93.7%	96.0%	97.8%
設問5	<<生徒の自己評価>> 本時にやることや、考えたいことがわかった上で授業を受けることができている。	90.4%	90.0%	89.6%	91.1%	88.8%	93.7%	94.0%	91.1%	94.3%	94.0%
	差(設問5－設問1)	-2.6%	-0.3%	-3.4%	0.3%	-3.0%	-0.8%	0.3%	-2.6%	-1.7%	-3.9%

聞く・尋ねる		国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	保体	技術	家庭
設問2	<<授業環境の評価>> その授業は、自分の疑問や分からないことを、自分で考えたり話し合ったりする場面が設けられている。	94.4%	90.0%	94.8%	91.0%	88.0%	79.5%	78.4%	84.7%	94.3%	92.9%
設問6	<<生徒の自己評価>> 自分の疑問や分からないことを、自分で考えたり、話し合ったりすることができている。	88.5%	91.1%	91.5%	91.1%	88.5%	84.4%	82.6%	85.5%	90.8%	90.7%
	差(設問6－設問2)	-5.9%	1.1%	-3.3%	0.1%	0.5%	5.0%	4.2%	0.8%	-3.5%	-2.2%

伝える・表現する		国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	保体	技術	家庭
設問3	<<授業環境の評価>> その授業は、自分の疑問や考えを、友や全体に発表したり伝え合ったりする場面が設けられている。	94.8%	92.6%	94.8%	94.8%	90.0%	71.5%	69.3%	77.5%	91.8%	87.8%
設問7	<<生徒の自己評価>> 自分の疑問や考えを、友や全体に発表したり伝えたりすることができている。	78.1%	79.9%	82.5%	83.3%	75.9%	68.0%	65.9%	71.0%	81.6%	78.7%
	差(設問7－設問3)	-16.7%	-12.7%	-12.3%	-11.5%	-14.0%	-3.5%	-3.4%	-6.5%	-10.2%	-9.2%

振り返る		国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	保体	技術	家庭
設問4	<<授業環境の評価>> その授業は、学びの成果や課題を振り返るための「振り返り」や「まとめ」の時間が設けられている。	88.8%	76.6%	81.4%	96.7%	78.1%	92.6%	97.0%	95.2%	98.8%	98.9%
設問8	<<生徒の自己評価>> まとめや振り返りを通して、次の授業への意欲をもつことができている。	85.9%	86.7%	86.7%	89.2%	84.4%	89.2%	89.2%	92.6%	92.9%	93.4%
	差(設問8－設問4)	-3.0%	10.1%	5.3%	-7.5%	6.4%	-3.3%	-7.8%	-2.6%	-5.9%	-5.5%

◆提案

自分の疑問や考えを友や全体に発表したり伝えたりする場を、生徒が確実に生かせるように授業の環境を再構築していく。

<<提案する理由>>

・設問3と設問7の差をみると、授業の「考えを伝えたり発表したりする場」という環境は作られているが、生徒がそれを十分生かし切れていないで、自分の考えを表現できずに終わっている生徒がいる傾向がみられる。その結果は、他の設問に比べて特異である。

<<再構築の方法>>

・生徒が自分の考えを発表する場はあるが、十分な時間の確保ができるよう授業展開を考えていく。また、「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」という視点から、生徒から自分の考えを引き出すための手立てや教師の問いかけについて考え、実践していく。

Chromebookを使って理解が深まった、便利だったという場面があったら教えてください。

【調べる】に関わること

- ・国語の意見文を書くとき、その話題についてわからない事があった時すぐ調べることができた。
- ・国語の意見文を書くときに去年はタイトルがなかなか決まらず、辛い経験をしたが今年は良かった。
- ・数学の時わからないところを調べることができた。
- ・理科で胞子の絵が分からなかったとき、使ったらよくわかった。
- ・理科の授業で細胞分裂について調べたときに便利だった
- ・技術で工作するものの案が見つからなかったときに使って便利だった。
- ・英語で、分からない英単語を簡単に調べられた。
- ・家庭科で分からない所があったら、インターネットで調べることができた。
- ・学習係で、7月に行く白駒池や、滝沢牧場の事を、沢山調べることができた。
- ・見たこともないような漢字をその場で調べる事ができた。
- ・学級旗を作るときに花がわからなかったとき便利です。
- ・総合の時間の調べ学習で、疑問に思ったことをすぐに調べることができた。
- ・わからないことを、調べることができて、便利です。【その場ですぐ】
- ・調べるときに検索すれば目的のものがでてきて楽になった。【調べる時間】
- ・調べ学習の際に教科書だけだと少ない情報しかないけど、ネットをつかって自分にあった調べ方ができた。【情報の多さ】

【わかる】

- ・理科でイオンの動画などで解説してくれることで絵を使った表現でわかりやすかった。
- ・英語で教科書の動画をみれてわかりやすかった。
- ・目が悪い人でも画像を出せば近くで見れる
- ・画面が共有されていてとても見やすかった。
- ・調べたいことをすぐに調べる事ができるし、画面をアップすることができるので便利だと思う。
- ・数学や国語、総合の授業中に調べ物ができ理解が深まった。
- ・数学ではeライブラリを使い理解が深まった。

【他との関わり】

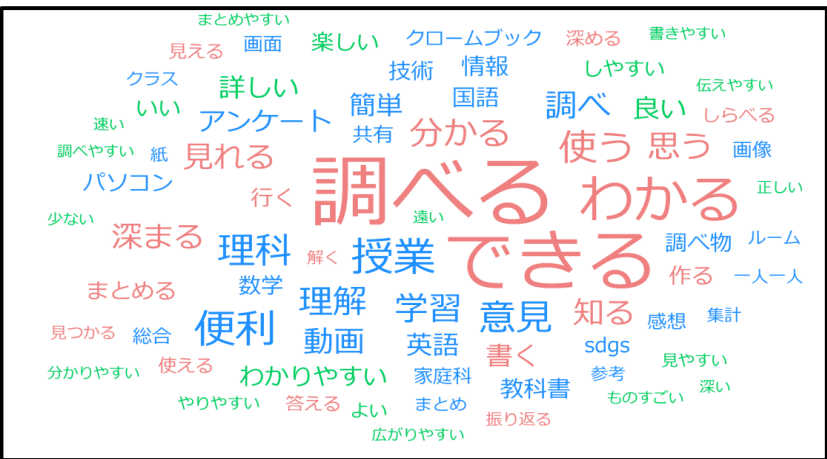
- ・技術の授業の時に、他の人の考えを知ることが出来た。
- ・理科の授業で数値を記入するときにエクセルを使ってみんなの結果を見れた。
- ・道徳で感想を共有しあうことができた。
- ・他の人の意見や思ったことが、すぐに見られるようになった。
- ・友達の意見をジャムボードでまとめることでよりわかりやすくあまり発言しない人でも意見を出せるので良い。
- ・友達との話題を更に広げられる。

【アンケート】

- ・アンケートに答えるのが便利。
- ・アンケートをするときに、いちいち集計をしなくても、ぱっとコンピューターで集計できるところ。
- ・消しゴミでいちいち消すストレスを感じないこと。

【その他】

課題提出は楽になったが、プリントやノートでも良い気がする。
ない。空欄



↑ ■Chromebookを使ったよさを質問した自由記述による代表的に意見です。重なる内容については職員の判断で同じ文章にまとめました。

← ■AIテキストマイニングによる単語分析生徒のすべての発言について出てくる単語をAIで分析して出力したものです。大きな文字ほど頻出していることを意味しています。「調べる」「わかる」「できる」などの言葉が多く書かれていることが分かります。